

年少だより



ほほえみ



担任 中村 孝枝

織り姫と彦星が1年に一度だけ会える七夕。今年は晴れるかな？天の川が見えるといいですね。子ども達と一緒に七夕飾りを作っていきます。子ども達の願い事が書かれた短冊は真鶴駅にも飾られます。ぜひご覧になってください。みんなの願いが叶いますように！



クッキーやさん

ひばり組でアイスクリーム屋さんが開店し招待してもらいました。紙粘土で作った色とりどりのアイスが売られているキッチンカーはとても魅力的でした。やり取りを楽しんだ後、「アイスクリーム屋さんをやりたい。」と早速声が聞かれました。サークルタイムでどんなお店を作ろうかを提案するとクッキーやさんに決まりました。麺棒の代わりにラップの芯を、型にはトイレットペーパーの芯を用意すると一斉にクッキーづくりが始まりました。型からなかなか紙粘土を取り出せなかった子どもたちでしたが、作っているうちに一人が大発見！ところ天突きのようにラップの芯を押し当てて見事に紙粘土を取り出しました。みんながそれをまねして次々とクッキーが作り出されました。その後の遊びでも芯が大活躍。お花紙を詰め込んで空気鉄砲にしたり、繋げた芯の中に球を転がしてコロコロマシーンを作ったりと、子どもたちの発想には感心させられることばかりです。次々と面白い遊びを作り出す子どもたちは本当に素晴らしいです。



水遊びって楽しい

つばめ組は水遊びが大好き。

戸外でも、室内でも水を使ったら楽しくて遊びが止まりません。雨どいを使って「水ってどんな風に流れるかな？」水道から水をたくさん出したら「噴水になっちゃった」「海になっちゃった」など目をキラキラ輝かせながらいろいろと試しています。さらに水と土が混ざったら最高！冷たい、温かい、ドロドロしている、サラサラしているといった、水と土の配分によって変わる「感触」を体感しています。砂場や園庭に水がたまったら大興奮。ほとんどのつばめ組は泥んこになってムツゴロウ状態です。手や足だけでなく、体全体で自然の素材に触れながら豊かな感性を育てています。Tシャツもパンツも真っ黒！お家でのお洗濯は大変かと思いますが、引き続きよろしく願いいたします。



カブトムシが生まれたよ

カブトムシのさなぎが成虫になりました。オスが3匹、メスが4匹いましたが、今まで順調に成長し1番元気に動いていたはずの大きなオスが脱皮の直前で息絶えてしまいました。こんなこともあるんですね。元気に動き回っているカブトムシに触りながら喜んでいる子どもたち、この動かないカブトムシを見て何を感じたのでしょうか。この後土の中にうめて、一緒に手を合わせました。これからの生命の始まり、終わりを通して命の大切さを感じ取ってもらえたらいいなと思っています。

7月のねらい

- 自分の好きな遊びを十分に楽しみながら、友達のしていることに興味をもつ。
- 保育者や友達と一緒に夏の遊びを楽しむ。

友達や異年齢児と関わって遊ぶことを楽しもう



室内遊びでは、ひばり組やはと組がつばめ組のクラスに遊びに来てくれることも多いです。これまでも砂場やホールで一緒に遊んだり、お店屋さんごっこで行き来を重ねてきたりした経験もあり、ごく自然な異年齢児の関わりが見られるようになっています。遊びの中でのやり取りを通して、人との関わり心地よさを味わい、言葉を交わしながら遊べる力を育てていきたいです。

夏の日差しが強い日は、水を使った遊びが心地よいですね。水遊びは、水に親しんでいく姿が一人ひとり違います。着替えの手順や取り組むようすを丁寧に把握し、徐々に水なれができるように支援したり、楽しい遊びを用意したりしていきます。健康・安全に十分配慮して取り組みたいと思います。ご家庭でも、体調管理をよろしく願いいたします。



新しいお友達の紹介

あめみやみはる

7月1日から満三歳児の雨宮三晴さんが仲間入りしました。年長組の二葉さんの妹です。

どうぞよろしく願いいたします。これから一緒にたくさん遊びましょうね。